



Ritsumeikan Asia Pacific University

Ritsumeikan Asia Pacific University

卒業生採用のお願い

世界へ、夢を拓く

立命館アジア太平洋大学

I am confident that the APU graduate will be a great asset in the global business arena.

チャレンジ精神溢れるAPU学生を、 国際ビジネスの戦力に

立命館アジア太平洋大学(APU)では、2000年の開学以来、国際舞台で通用する真の実力を備えた人材を育てるために、従来の日本の大学にはなかった画期的な教育システムとカリキュラムを導入してまいりました。学生も教員も半数が外国籍という多文化環境のキャンパスで、学生は日英2言語教育を受け、実際のフィールドワーク、地域交流、インターンシップなどを積極的に行うことで、「問題発見・解決型」の能力や、確かな職業意識を育てています。

すでに各界でご採用いただいた卒業生はお陰様で高い評価をいただき、続く2005年3月卒業生も世界のビジネスステージに送り出すことができました。どうか今後とも、チャレンジ精神溢れる、個性豊かなAPU学生をぜひお迎えください。御社のビジネスの大きな戦力として、必ずやご期待に添えるものと確信しております。

president

Monte CASSIM

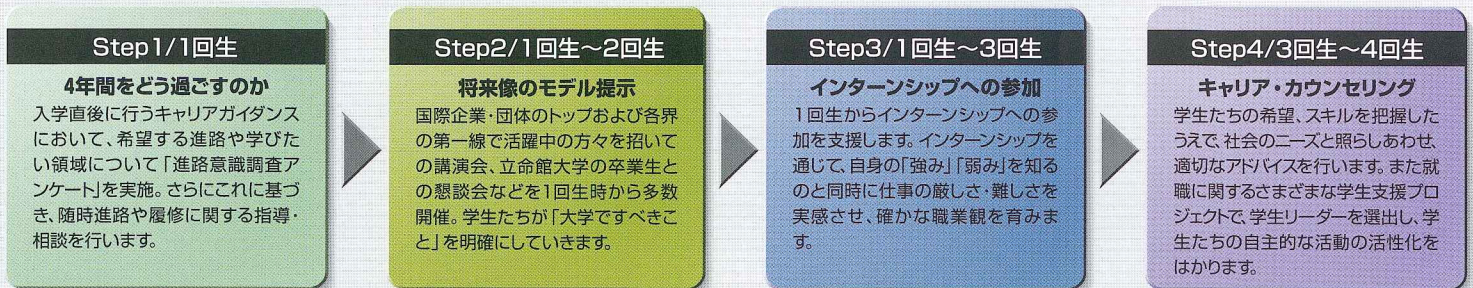
立命館アジア太平洋大学 学長 モンテ カセム

立命館アジア太平洋大学 国・地域別の学生数

国・地域	学部学生	大学院学生	学部・大学院合計
韓国	438	1	439
中国	294	34	328
台湾	141	2	143
ベトナム	106	22	128
インドネシア	103	11	114
タイ	86	5	93
スリランカ	60	1	61
インド	47	10	57
アメリカ合衆国	31	6	37
マレーシア	23	12	35
ケニア	26	0	26
モンゴル	19	6	25
ネパール	19	1	20
フィリピン	13	7	20
ミャンマー	8	11	19
バングラデシュ	12	4	16
パキスタン	14	0	14
ガーナ	12	2	14
カナダ	12	1	13
シンガポール	8	4	12
オーストラリア	10	2	12
リトアニア	11	0	11
ウガンダ	9	1	10
ブルガリア	8	2	10
ナイジェリア	8	1	9
ラオス	7	1	8
パプアニューギニア	6	1	7
エストニア	7	0	7
カンボジア	6	0	6
メキシコ	1	5	6
イギリス	6	0	6
ウズベキスタン	6	0	6
ハンガリー	5	0	5
カメルーン	4	0	4
マリ	4	0	4
ニュージーランド	4	0	4
サモア	3	1	4
イラン	1	2	3
ヨルダン	2	1	3
エチオピア	3	0	3
ザンビア	2	1	3
ルーマニア	2	1	3
ロシア連邦	3	0	3
ウクライナ	3	0	3
トルコ	1	1	2
コートジボワール	2	0	2
マラウイ	2	0	2
スーダン	1	1	2
ボリビア	2	0	2
エクアドル	2	0	2
トンガ	0	2	2
フィンランド	2	0	2
ドイツ	2	0	2
サウジアラビア	1	0	1
シリア	1	0	1
エジプト	1	0	1
モロッコ	1	0	1
南アフリカ	0	1	1
ジンバブエ	1	0	1
ブラジル	1	0	1
コスタリカ	0	1	1
ジャマイカ	1	0	1
ペルー	1	0	1
トリニダードトバゴ	1	0	1
パラオ	1	0	1
チェコ	1	0	1
グルジア	1	0	1
ラトビア	1	0	1
モルドバ	0	1	1
オランダ	1	0	1
ノルウェー	1	0	1
ポーランド	1	0	1
スロバキア	1	0	1
スペイン	1	0	1
スウェーデン	1	0	1
国際学生合計	1627	167	1794
国内学生合計	2322	16	2338
総計	3949	183	4132

独自のキャリア開発プラン

CAREER DEVELOPMENT PROGRAM [4年間のキャリア開発ステップ]



APUのキャリア開発プログラム

求人情報の公開のほか、個々の学生の進路志望と社会ニーズをつなぐ役割を担うAPUキャリア・オフィスでは、一回生時から全学生の希望進路や取得資格などを記入した「キャリア・チャート」を作成しています。早期からきめ細かなキャリア開発プログラムを展開することで、学生の能力開発と進路への意識づけを行います。さらにインターンシップへの参加などにより、明確な職業観の育成をはかります。



APUキャリア・オフィス

「キャリア開発をサポートする専門部署を設置。立命館大学のキャリアセンターも利用可能。」

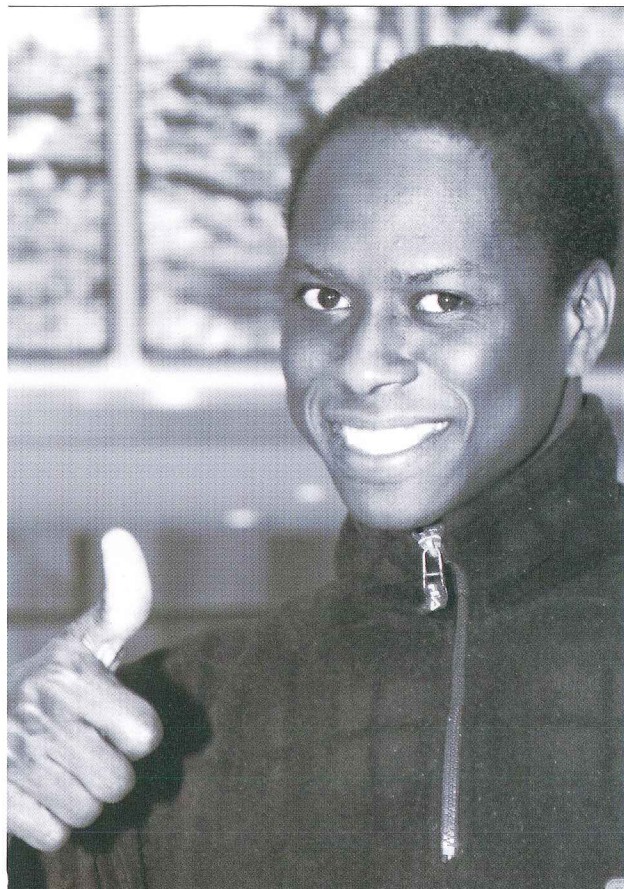
APUではキャリア開発の専任スタッフが常駐する「キャリアオフィス」を設置し、就職先企業・団体との交渉、情報交換、豊富な情報提供などを精力的に行っています。またAPUの学生は立命館大学の2ヶ所のキャリアセンター(衣笠・BKO)や立命館アカデミア@大阪、東京オフィスも利用することができ、企業情報の検索や相談などを行えます。



●立命館アカデミア@大阪
TEL:06-6201-3610
FAX:06-6201-3620

●立命館東京オフィス
TEL:03-5204-8611
FAX:03-5204-8712

世界の国の人びとの価値観と出会う4年間。ともに考え、歩みながら、地球サイズの夢をかたちに。



人びとに喜びと感動を与えたい。
だから人が幸せになると思うことには
何でも挑戦してきました。

マリ出身 アジア太平洋マネジメント学部 2005年3月卒業
日産自動車株式会社入社

DITIE Abdoulaye

デイティ・アブドウライさん

別府の福祉施設を訪問する 学生ボランティアツアー開催

マリ大学社会人類学部で1年間勉強し、APUに入学しました。戦後、急速に発展した日本にとっても興味があったのと、自分が将来グローバルな人間になりたいと思っていたので、この大学を選んだのです。1回生のときは日本語の勉強に打ち込みました。2回生から学内外で自主活動を開始。何をやるときでも僕はいつも全力でやりました。

2回生の4月に始めたのは、福祉のボランティアです。約1年間、別府リハビリテーションセンターにひとり通い、高齢者や知的障害者のお世話などを手伝いました。次は学内にあるボランティアサークルを一つにまとめてみんなでやりたいと考え、3回生の7月、市内3つの福祉施設を訪問する「WE ARE THE SAMEボランティアツアー」を企画。参加した学生からも施設の人たちからもとても喜ばれました。その後、APU「天空祭」にこれらの施設利用者を招待して交流を深めました。

学部 紹介

APM アジア太平洋マネジメント学部

国際経営学を専門教育の基礎に据え、21世紀の社会に即した戦略的なマネジメントの理論と実践力が身につく教育を展開。世界第一線のビジネスシーンで活躍できるリーダーを社会に送り出します。

APS アジア太平洋学部

国際社会学の知識と実践力を養成する教育を展開。「環境」「開発」「観光」「メディア」などの視点からアプローチし、グローバルな視野をいかして国際社会で活躍できる各分野のスペシャリストを育てます。



環境についてみんなで考えるため、 自主ゼミや留学生との小中学校訪問を企画

高校生のとき1年間ニュージーランドに留学し、世界の国々の人と一緒に勉強して、もっといろんな国の人たちに出会いたいと思い、大学は迷わずAPUに決めました。ニュージーランドは自然のきれいな国で、人びとの環境への関心も高い。そんな中で、環境というものをもっと考えたいと思うようになり、APS(アジア太平洋学部)を選びました。

1回生のときは自主ゼミ「APECO(Asia Pacific ECO)」を開き、屋久島へ環境調査に出かけて観光客の意識調査などを行いました。また「Ones'1」というサークルで環境問題を考える機会があり、APUのさまざまな国の学生が別府の小中学校で授業をして、自分の国の社会や環境などのことを話すという試みを行い、とても喜ばれました。

日本出身/アジア太平洋学部 2005年3月卒業
株式会社日本公文教育研究会入社

泉 美帆さん

教育の現場で国際交流を進めながら、
子どもたちと関わってきました。
この活動を世界に広げられる人になるのが夢です。

別府市民と留学生の交流のために TVクイズ番組を企画制作

別府ではAPUが開学して外国人が増えましたが、どうすれば市民との交流が深まるかが課題でした。そこで2回生の10月から別府ケーブルTVのリポーターを始め、翌年、市民と留学生がクイズ大会をする番組『世界は友達 クイズ選手権』を企画。僕は司会と出場者決定、問題作成を任せられました。この番組で市民は世界の国の文化が学べ、出場者も交流はもちろん、自分の国や自分自身をアピールできるというものです。4回生の7月にはメディアの仕事を目指す学生のサークル“APU STATION”と共にスペシャル番組を企画。10月にそのスペシャル番組、12月にAPU紹介番組がNHK・BS2で全国放映され、APUのことや、別府市、大分県における国際交流の様子を全国に知ってもらうことができました。



「世界は友達 クイズ選手権」NHK BS2収録/4回生

子どもたちを応援する さまざまなイベントづくりに関わる

未来は子どもたちにかかっています。僕たち大人にできることは、彼らを応援してあげることです。そんな思いから2回生と3回生の夏に、公文教育研究会が主催する“English Immersion Camp”にキャンプリーダーとして参加。日本の子どもと遊びや学習を通じてふれあい、彼らが何を望んでいるかを知ることができました。僕のクイズ番組でも「小学生スペシャル」を企画したり、クリスマスをお祝いする子どもたちのために別府の施設でクリスマスパーティーを開いたりもしました。また母校のマリの小学校と大分県内の小学校に持ちかけて交流の場を作り、今2校の子どもたちは手紙交換をしています。各々の手紙を日本語と仏語に翻訳するのも僕の役目。日本とマリはまったく違う国ですが、子どもたちはお互い学ぶことがあると思います。



漫才コンビでダイノジと共演
大分県立総合文化センター/4回生

公文キャンプ北海道/3回生

ディティさんの 学生生活

1回生

- 大学内で日本語の勉強に専念。

泉さんの 学生生活

2回生

- 自主ゼミ「APECO」を開き、屋久島で環境調査。
- 留学生と小中学校で授業を行う。

- 福祉ボランティア始める。
- マリと大分の小学生の交流を開始。
- 別府CATVでリポーターを務める。

3回生

- 「WE ARE THE SAME」ボランティアツアー実施。
- 別府CATVで『世界は友達 クイズ選手権』を企画制作。

4回生

- 漫才コンビ結成。ダイノジと共演。
- 『世界は友達クイズ選手権』スペシャル作成。
- 日産自動車に就職内定。

国際学生とともに子どもたちと交流する “Education Network”サークル立ち上げ

この活動を広めるため2回生の4月に“Education Network”というサークルを立ち上げ、留学生と日本人、あわせて約10人が集まりました。これがTVや新聞、雑誌などで紹介され、県内各地の小・中・高校の先生やPTAの方々から「何かやってほしい」というオファーが。学校のニーズに合わせて、共に考え、さまざまな企画に挑戦しました。



Education Network 別府の小学校にて
「インドネシアのじゃんけんぽん」/2回生

例えば英語の授業を取り入れていた大分市の小学校では、留学生と子どもたちがお互いに自分の国の文化を紹介。世界各国で読まれているドラえもん漫画を留学生が持ち寄り、タイ人がタイ語版のドラえもんを読み聞かせたりしてみんな大喜びでした。3回生では大分市の高校生と2泊3日の英語キャンプを開催。いろんな国の人が共に生活しながら英語を通じて仲良くなるような企画をしました。メンバーも今では50人近くにふえました。

「天職をさがそう」をテーマに 同級生や後輩たちの就職活動を支援

3回生から就職活動を開始。留学生に向けて開いた「就職活動の身だしなみ講座」と題する学生ファッションショーは好評でした。学内のセミナーで日本公文教育研究会社長の「夢・志をもって社会へ」という講演を聞き、自分が何をしたいのか考えたとき、原点は「人づくり」だと思いました。国際交流を続けてきたのも、別府や大分の人に留学生を受け入れてほしい、世界に興味を持ってほしい、という思いで

アフリカのため、世界のために 役に立てる人間をめざして

僕はどこに行っても人びとに喜びと感動を与えることを目標にしてきました。だから人が幸せになると思うことには何でも挑戦しました。その中から僕も幸せを感じるからです。そんな気持ちで3回生の12月、ケニアの友人と漫才コンビ「アフリカスタイル」を設立。大分県文化振興財団が企画したオーディションに優勝し、翌2月、大分出身の人気芸人ダイノジと同じ舞台上で漫才をしました。また3回生の春から、1回生の地域理解の授業でTA (Teaching Assistant)を務め、独自のワークショップを運営して後輩をサポートしました。

勉強では国際貿易のゼミをとり、卒論はアフリカの奴隷貿易をテーマに選びました。アフリカの問題の一番の原因はアフリカ人自身にあり、それを自分たちの力で変えていかねばならないことを信じています。就職先の日産自動車では日本や欧米などで働いたあと、日産アフリカを世界で最も利益を出す拠点にしたい。将来はアフリカのため、世界のために役立つ人間になることが僕の夢です。



漫才コンビでダイノジと共演
大分県立総合文化センター/4回生

公文キャンプ北海道/3回生

人づくりをしてきたのだと。APUでさまざまな国の人と知り合う中、誰でも小学校の教育が受けられる日本とは全然違う国がいっぱいあることを知り、教育の責任の大きさも感じていました。公文の会社説明会で教育を通して世界平和に貢献するというビジョンを聞き、「すごく大きいことだけど、目の前の子どもを幸せにできたら世界に広げていけるのでは。自分もそんな人になりたい」と思いました。

4回生の5月に公文に就職内定。他の人にも「天職」を見つけてもらう応援をしたいと有志で就職活動支援グループを作り、個別対談会を開くなど支援を続けました。



シンガポールの学生サミットにて/3回生



史料作成委員会/4回生

学生の夢物語に終わらせず、 社会に出ても活動を継続していきたい

この他にも、1回生の授業のワークショップをサポートするTA (Teaching Assistant)を3回生から務めたり、卒業生の体験談をまとめる史料作成委員会の副リーダーを務めたり、さまざまな活動をしてきました。3回生のときシンガポールで開かれた「世界学生サミット」にAPU代表として参加。“Education Network”の活動を紹介し、世界の学生たちと語り合う中で、自分のやってきたことは世界に通じるやり方だと感じました。若者の力がひとつになれば世界平和も夢じゃない、と。これまでの活動を学生の夢物語に終わらせず、社会に出ても継続していきたいと思っています。

グローバルマインドを持った人材育成に向けてさらなるステップアップ。

経営大学院 (MBAプログラム)

日本・アジア太平洋で重要な役割を演ずるビジネス人材を育成するため、経営大学院 (MBAプログラム) を設立しました。米国MBAの理論およびメソッドを教育のベースに導入する一方で、日本やアジアの企業に密着したケースを開発する、新しい試みのプログラムです。教員も約半数が外国籍、授業は全て英語で展開しています。

大学院に関するお問合せ先

立命館アジア太平洋大学 アドミッションズ・オフィス
 電話: 0977-78-1119 / ファックス: 0977-78-1121
 apugrad@apu.ac.jp www.apu.ac.jp/graduate

「アジア中の実務経験豊富な学生と活発なディスカッションができ、貴重な人的ネットワークの形成ができる環境です。グローバルマインドを持った人材を育てています。」



Dean, Ronald J. PATTEN
APU経営大学院研究科長



経営管理専攻・修士課程

課程名	専攻名	分野	入学定員
修士	経営管理 (MBA)	ファイナンス	15
		国際ビジネスとマーケティング	15
		イノベーションと技術経営	10

トップ講演会

世界の政治や経済状況に触れるチャンスを受け、学生各自のキャリア形成をサポート。

APUでは、国際的な企業のトップマネジメントや各界のリーダーを講師に招いて行う「トップ講演会」を定期的で開催しています。講演会には毎回多くの学生が出席し、世界の政治や経済状況への理解を深めるとともに、ビジネスや行政の最前線で活躍されている方々から社会の現場で求められる人材像を学び、より明確な目的意識を持ってキャリア形成を行うために役立てています。



第7回 キヤノン株式会社 代表取締役社長 御手洗富士夫氏

第1回

大分県知事 平松守彦氏
 「アジアとの共生～ローカル外交と一村一品運動～」

第2回

株式会社東芝 代表取締役社長 西室泰三氏
 「Global Market Trend and Toshiba's Challenges」

第3回

日本予防外交センター会長 明石康氏
 「国際社会における日本の役割～国際貢献とは～」

第4回

日本アイ・ビー・エム株式会社 最高顧問 椎名武雄氏
 「異文化との共生～日本IBMの歴史から～」

特別講演

前駐日フィリピン共和国全権大使 ユーチェンコ企業グループ会長
 アルフォンソ・T・ユーチェンコ氏
 「アジア市場における21世紀のビジネス」

第5回

日本ビューレット・パカード株式会社 代表取締役社長 寺澤正雄氏
 「インターネットの将来と皆さんへの期待」

第6回

マイクロソフト株式会社 代表取締役社長 阿多親市氏
 「Unlimited Potential 無限の可能性」

第7回

キヤノン株式会社 代表取締役社長 御手洗富士夫氏
 「キヤノンの経営戦略」

※肩書きは講演当時のもの

学生のライブな姿に触れるAPUキャンパスでのリクルーティング。

オンキャンパス・リクルーティング

就職活動支援の大きな柱として「オンキャンパス・リクルーティング」を実施しています。これは、企業の方々に来学いただき、APUの学生を対象として会社説明会や筆記試験、面接といった採用の一連の流れを、APUのキャンパス内で行うAPU独自のシステムです。

企業・団体との幅広いネットワークや「キャリア・ディベロップメント・プログラム」の構築により、実現できたものと言えます。2004年度は前年度を超える約150社もの日本を代表する企業・団体がAPUを訪れ、多くの採用へと繋がりました。



INTERVIEW

オンキャンパス・リクルーティング来学企業

「一生懸命知ろうとする学生の姿勢に、非常に好感が持てました。」

三井物産株式会社
人事部 人材開発室 マネージャー
川島康敬さん



APU学内での会社説明会へ参加させて頂きましたが、参加された学生の国際色の豊かさにまず驚きました。説明会では、私自身が当社で仕事をしてきて得た職業観を中心にお話させて頂いたのですが、日本人の学生も留学生も皆さん非常に前向きで、一生懸命知ろうとする姿勢に好感が持てました。質疑応答の時間があまりとれなかったのですが、制限時間ぎりぎりまで熱心に質問されたことが印象に残っています。商社に限らず、あらゆる仕事は人間関係がベースとなっていると思います。その人間関係を構築していく際に大切なことのひとつに、「自分らしく」あることがあると思います。自分の思いを確実に伝えることができ、かつ人の意見にも耳を傾けることができる。そんな自信と謙虚さを兼ね備えた上で、自分の「軸」をしっかりと持っている人。そういう人と一緒に仕事ができればと思いますね。

主なオンキャンパス・リクルーティング来学企業・団体 (2005年2月末実績)

愛三工業株式会社	株式会社カネカ	株式会社JTB	デル株式会社	株式会社日本触媒	三井化学株式会社
アコム株式会社	株式会社川島織物	株式会社遊賀銀行	東京海上日動火災保険株式会社	日本ユニコム株式会社	三井物産株式会社
株式会社あさひ	キャノン・ベトナム社	株式会社JALインフォテック	東京電力株式会社	株式会社日本旅行	三菱化学株式会社
旭化成株式会社	株式会社熊谷組	昭和電工株式会社	東海機器株式会社	野村證券株式会社	三菱商事テクノス株式会社
アサヒビール株式会社	株式会社日本公文教育研究会	住商リース株式会社	株式会社トーマン	パーカー+加工株式会社	三ツ星ベルト株式会社
味の素株式会社	クラリオン株式会社	住友化学株式会社	東レ株式会社	阪和興業株式会社	株式会社メタルワン九州
アデコ株式会社	株式会社クレオテック	住友金属工業株式会社	凸版印刷株式会社	PT. NESINAK INDUSTRIES	メリルリンチ日本証券株式会社
アメリカンファミリー生命保険会社	株式会社神戸製鋼所	住友ゴム工業株式会社	株式会社トライアルカンパニー	株式会社日立国際電気	矢崎総業株式会社
石川島播磨重工業株式会社	株式会社コトプキ	住友信託銀行株式会社	株式会社西日本新聞社	株式会社日立製作所	株式会社山縣印刷所
株式会社INAX	株式会社コメリ	住友電装コンピュータシステム株式会社	日興コーポリアル証券株式会社	ヒロセ電機株式会社	株式会社山口銀行
岩崎グループ	五洋建設株式会社	住友電装株式会社	日産自動車株式会社	HUE FOODS COMPANY	ローテ製薬株式会社
株式会社SRA西日本	株式会社サトー	全日本空輸株式会社	株式会社ニッソーサービス	富士ゼロックス株式会社	ローム株式会社
株式会社オーイーシー	サンスター株式会社	ダイキン工業株式会社	日本アイ・ビー・エム株式会社	富士通株式会社	YKK株式会社
大分全日空ホテルオアシスタワー	三洋電機株式会社	タイ住友商事会社	日本インター株式会社	古河オートモーティブパーツ株式会社	
大分みらい信用金庫	サンワテクノス株式会社	大成建設株式会社	日本ガイシ株式会社	ベルネット株式会社	
株式会社オートバックスセブン	GE大連センター	株式会社地域科学研究所	日本研機株式会社	株式会社豊和銀行	
オリックス株式会社	株式会社 ジェイ エイ シージャパン	株式会社テクノスマイル	日本興亜損害保険株式会社	株式会社ホンダロック・インドネシア	

※50音順

企業から学生へ、学生から企業へ。お互いを知り、「働くこと」の意味を学ぶために。

インターンシッププログラム

INTERNSHIP PROGRAM

企業や団体の実務に触れ、
実践的なスキルと業務意識を育む。

本学では、インターンシップを産学官連携による重要な人材育成プログラムの一つとして位置づけ、取り組んでいます。学生が入学時より自らのキャリアについて考え、実践的に大学で学問を行っていくためのものとして、単位認定の制度も採り入れながら積極的に展開しています。開学からこれまで、協定型だけでも約80の企業・団体にのべ600名以上の学生を派遣しており、その約半数は留学生が占めています。また、派遣先は国内のみならず、海外の企業や政府機関、NGOにもなっています。

キャリア・オフィスでは、こうしたインターンシップが、企業・団体の皆様にAPUの学生像を直接みていただく絶好の機会であると認識しております。その成果の一つとしてプログラムの中には、卒業後の採用に至る「採用直結型インターンシップ」もあり、参加する学生も増えてまいりました。今後も個別に期間・内容等の基準を定め協定を結び形態を始め、学生が任意に受入れ先を探し、申し込み公募型インターンシップの学生への案内など、キャリア・オフィスでは、数多くの企業との連携を深め、インターンシップの内容の充実を積極的に進めてまいります。

私 はソウルで高校時代までを過ごしましたが、海外ビジネスにとっても関心があるので、大学は、いろんな国から学生が集まって国際的な勉強ができるAPUを選びました。学生時代にさまざまな分野で経験を積んだ上で、自分の将来のことを決めたいという思いがあるので、いろいろな企業で経験ができて、単位認定もされるインターンシップには積極的に参加してきました。

最初は2回生の夏休み。ホテルマネージャーの仕事にあこがれていたもので、大分全日空ホテルオアシスタワーでのインターンシップに2週間、参加しました。このときはお客様へのサービスの仕事を中心でしたが、私が想像していたゴージャスでエレガントなイメージとは違って、ホテルマネージャーの仕事の大変さを学びました。

貿易の仕事にも関心があり、2回生の冬休みには、「日本貿易振興機構JETRO大分貿易情報センター」でのインターンシップに10日間参加しました。ここではまず韓国と取引のある県内企業を訪問し、同社の企業理念や貿易に関する業務のこと、将来の計画などについてインタビューし、レポートを作成しました。また現在、香港で行われている大分の食品フェアを韓国に出展する際のさまざまな商品について、扱っている企業や販売価格などをインターネットで調べたり、韓国人の味の好みを分析したり。学生向けインターンシップ・パンフレット英語版の企画などにも挑戦しました。このあと、福岡の「韓国貿易センターKOTRA」でもインターンシップに参加する予定です。

インターンシップでは、学校の授業とは違う実践的な経験ができるのがとても楽しいです。一社会人として社員と同じように扱われるので、日本の社会での人との接し方など、学ぶことが多いです。日本語についても、貿易に

インターンシップをはじめ、
いろいろな経験を積んだ上で、
自分の将来を決めたいと思っています。

関する専門用語がたくさんあって難しかったので、3回生になったらこれをもっと勉強したい。実際の社会で経験をすると、その後の学校での勉強にはっきりした目標ができるのも励みになります。3回生になったら、カナダYORK UNIVERSITYのビジネススクール“Schulich School of Business”で1年間、交換留学生として勉強することになっています。英語圏の国でビジネスと英語の両方を学びたいのです。

今、私にはたくさんの夢があります。その夢に向かって、自分の将来がどんなふうになっていくか、それを考えるだけで楽しく。今はインターンシップも含めていろんな経験をいっぱいして、夢を実現していきたいです。



韓国出身 アジア太平洋マネジメント学部 2回生

SONG Eun Joo

宋 恩周さん

Internships

国際的な環境の中で培われた積極性と仕事に対する強い責任感に感心しました。

APUの学生の受け入れを始めたのは2001年からで、今年には3名でした。県内企業の訪問や貿易投資相談への対応、海外展示会出展の際のアドバイスの業務など、2週間に渡って様々な仕事を担当していただきました。

現在、対日投資と輸出促進を事業の2大柱にしていますので、留学生には、自分の国へ食品輸出を希望する企業に、味の好みやパッケージのアドバイスなどをさせていただきました。日本人学生は、海外展示会の準備や企業訪問のレポートづくりなどです。展示会の準備では、内容に合う企業を調べ、コンタクト先のリストや資料をつくり、お知らせするといったことをしてもらいました。大分においても県内の企業を知らないことが多く、小さい企業でも独自の技術をもって活躍している企業がたくさんあり、単純作業の中にも新鮮な驚きがあったようです。

なかでもSongさんはまだ2年生ですが、インターンシップをどんどんしていて、資料づくりがすごかったですね。韓国との貿易を希望する企業の資料づくりをお願いしたところ、たくさんの企業をリストアップして、ホームページのアドレスや韓国語と日本語の企業名を記した資料をつくってくれ、企業さんに大変喜ばれました。



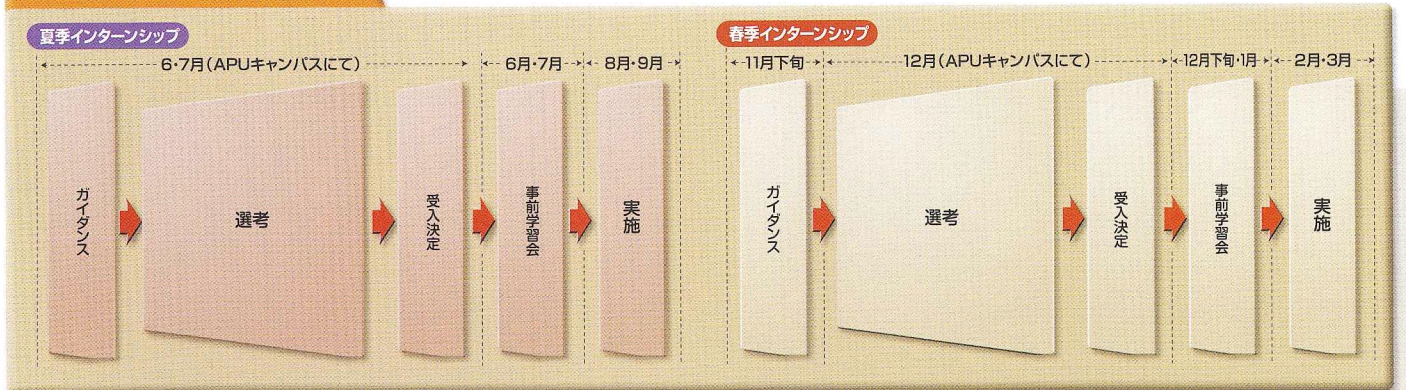
日本貿易振興機構JETRO 大分貿易情報センター係長 那須桂子さん

APUの学生は積極的で、これからどんなキャリアにつきたいか考えたいというマインドの高い人が多いですね。留学生は自国と日本のビジネスの架け橋になりたいという思いがあり、日本人学生は国際畑で働きたいという意志を持っています。留学生は意思が強く、前向きな意見を言うなど積極的。日本人学生も国際的な環境に慣れていて、関心も高く、国際感覚に優れています。すごく真面目で、一つのことを終えると「次はどうしますか」と言ってくるので、考えるのが大変なくらいでした。仕事が速く確実で、期間を終えても企業訪問したり、納得のいくまでノートを書き直したりと、責任感の強さには感心します。

JETROでの業務は日本語能力が求められるのが実情です。APUではジェトロビジネス日本語能力テストを積極的に取り入れていて、留学生は日本語が上手です。ただ社会では日本語能力だけでなく、日本で働くことにどれだけ理解があるかが問われ、日本語能力プラス、どんな態度で臨むかといったことが重要になります。ビジネスの場面でどれだけ適した日本語が使えるか、メールや企画書などきちんと文章にできることが必要です。そういう意味でも、インターンシップで企業の中に入ってみるのは、学生にとって有効だと思いますね。

日本では大学と企業が離れがちですが、相互協力を含めたインターンシップがあってもいいのではないのでしょうか。留学生は大切な人的資源ですから将来、企業で活躍してほしいし、企業側も留学生のパワーをもっと積極的に企業活動に活用してほしいと思います。

協定型インターンシップの流れ



主な協定型インターンシップ先企業・団体 (2005年2月末実績)

<p>企業名</p> <ul style="list-style-type: none"> RKB毎日放送株式会社 旭化成株式会社 延岡支社 株式会社エフエム福岡 おひたインフォメーションハウス株式会社 株式会社大分銀行 大分ケーブルテレコム株式会社 大分県庁 大分全日空ホテルオアシスタワー 学校法人 大原学園 カオハガン・アイランド・クラブ Inc. 韓国貿易センター (福岡) NPO法人 木と遊ぶ研究所 株式会社熊谷組 公文教育研究会 経済産業省 九州経済産業局 財団法人 国際観光サービスセンター (ITCJ) 	<ul style="list-style-type: none"> 国際観光振興機構 国際協力機構 (JICA) ・アメリカ事務所 ・九州国際センター 札幌市役所 株式会社さとうベネック 三洋電機株式会社 株式会社滋賀銀行 財団法人 社会経済生産性本部 新日本監査法人 全日本空輸株式会社 社会福祉法人 大幸会 サン・フラワー京築 社会福祉法人 太陽の家 株式会社TOSエンタープライズ 株式会社トキハ 株式会社西日本新聞社
--	---

主な自由応募型インターンシップ先企業・団体 (2005年2月末実績)

<p>企業名</p> <ul style="list-style-type: none"> 株式会社伊勢丹 インドネシア貿易振興センター大阪 韓国 MBC放送 国際協力機構 (JICA) ウズベキスタン事務所 サンスター株式会社 タイ国政府貿易センター福岡 タイムラー・クライスラージャパン 東陶機器株式会社 株式会社東芝 Bank of China 富士通株式会社 三井物産株式会社 三井物産 (タイ) UNFPA (国連人口基金) 東京事務所 	<ul style="list-style-type: none"> 日本国際連合協会東京都本部 日本通運株式会社 大分支店 日本貿易振興機構 (JETRO) 本部 ・大分貿易情報センター ・海外事務所 株式会社日本旅行 熱帯農林技術開発協会 福岡市総務部企画局 株式会社富士通九州システムエンジニアリング 株式会社ブライتكキャリア 別府市役所 ボンタ太陽株式会社 三井化学株式会社 MYANMAR POLESTAR TRAVELS & TOURS 株式会社讀賣新聞社 東京本社
---	---

※50音順

多国籍文化の中で育まれたフレキシブルな人間性。高い語学力と専門知識。
これこそがAPU卒業生の即戦力です。

OB INTERVIEW

オリックス株式会社

不動産ファイナンス本部
プリンシパルファイナンス部勤務

梁 清さん

中国出身 / アジア太平洋マネジメント学部
2004年3月卒業



将来はオリックスの海外事業分野で
国際的な仕事に挑戦したいです。

中国の大学で国際金融を学び、APUではゼミで物流の勉強をしました。会社では不動産投資の部署で営業を担当しています。資料の分析や情報収集などデスクワークも多く、仕事を通じて自分の金融知識も広がってきました。APUでは日英2言語で授業が行われ、外国人も大勢いる環境だったため、大学時代に身につけた語学力は仕事にとても役立っていると思います。個性豊かな多国籍の学生が集まるAPUで4年間を過ごし、アジア文化でも欧米文化でもない独自の「APU文化」が培われ、オープンな考え方が身についたことも会社で評価されているようです。APUではバスケットサークルを友達と立ち上げ、会社でもバスケットクラブに参加しています。サークルの仲間をはじめ学生時代の友達は今も私にとって大切な存在ですね。金融の仕事に就くのが夢だったので、ノンバンク1位のオリックスで念願の仕事ができてやり甲斐を感じています。将来は金融のさまざまな仕事を経験し、オリックスの海外事業分野で国際的な仕事に挑戦したいです。

OG INTERVIEW

株式会社堀場製作所

秘書室

森 若菜さん

アジア太平洋学部 2004年3月卒業
京都府・日星高校出身



「やってやれないことはない」。
APUで学んだ姿勢が今、仕事の上で役立っています。

世界中から留学生が集まってくるAPUでの学生生活は、毎日が異文化体験の連続。授業で共同研究を行うにしても、例えば留学生には日本人特有の遠回しな表現が伝わらない。話し合いが難航することはよくありました。解決策は結局、コミュニケーションしかない。話し合ってお互いの違いを理解しあう事の大切さを学びましたね。授業は英語と日本語の両方で受講。さらに、韓国語のクラスを取り、韓国でのホームステイも経験しました。そうして養った語学力は、グローバルに事業を展開する堀場製作所で働く上では大きなプラス。現在、会長秘書をつとめていますが、外国のお客さまや国外支社の現地スタッフと応対する上で、とても役立っています。単なる語学力だけでなく、異文化体験の中でコミュニケーション能力とチャレンジ精神を身につけた事はAPUの4年間での何よりの収穫。いつも「やってやれないことはない」という姿勢こそが、今後、仕事の上で私を支え続けてくれると確信しています。

採用企業担当者INTERVIEW

異文化が混じり合うAPUの風土から生まれた
自由な価値観を仕事にいかしてほしいですね。

オリックス株式会社 総務部 副部長

三宅 恒治さん



梁さんについては、頭脳明晰な青年であることが入社前にわかっていたので、当初から不動産の専門分野に配属しました。法人やSPCに資本出資する際の資産価値を計るデューデリジェンスの仕事などをしてもらっていますが、分析作業の基礎的な知識などについては彼が大学で学んできたことが仕事にいかされ、いかに能力を発揮してくれていると思います。これから数年間は下積みの仕事が続きますが、キャリアを積んで、将来は国際的な業務に就いていただきたいと期待しています。また彼は礼儀の面でも非常に日本的なところが、例えばお礼のメールを欠かささないなど細かな配慮ができる人ですね。

わが社は異文化の中から新しい価値が生まれるという考え方を持っていますので、ぜひAPUのように自由な風土の中で多国籍な文化に間近に触れ、多様性に富んだ価値観を創造していただきたいと思います。そしてそれをぜひ仕事にいかしていただきたいですね。

採用企業担当者INTERVIEW

常に前向きな森さん。
チャレンジングマインドとコミュニケーション
能力の高さを感じます。

株式会社堀場製作所 秘書室長兼総務部長

山下 泰生さん



弊社での新入社員の採用の基準は、大学名やTOEIC®の点数だけでなく、まず人物。例えば語学力にしても、必要条件ではあるが、十分条件ではない。それより一緒に仕事をすることで、われわれの社である「おもしろおかしく」を共有できるか、「やる気」のある人であるかを重視します。その点、森さんは申し分ない。失敗もちよくちよくするけれど、それは常に前向きな失敗(笑)。「空振りの三振はいけど見逃しの三振はダメ!」という弊社にはぴったりの人材です。また、彼女の人の人に対するときの真摯な姿勢も秘書として重要な資質だと思います。採用のための面接で、何人かのAPUの学生に会いましたが、みなに共通するのが、こうしたチャレンジングマインドとコミュニケーション能力の高さでした。言い換えれば、単なる語学力にはとどまらないグローバルな感覚を持っている。APUにはそういう素養を育てる環境があるんでしょうね。今後も森さんに続く優秀な人材と出会えることを願ってやみません。

主な内定先企業・団体 (2005年1月末実績)

※50音順

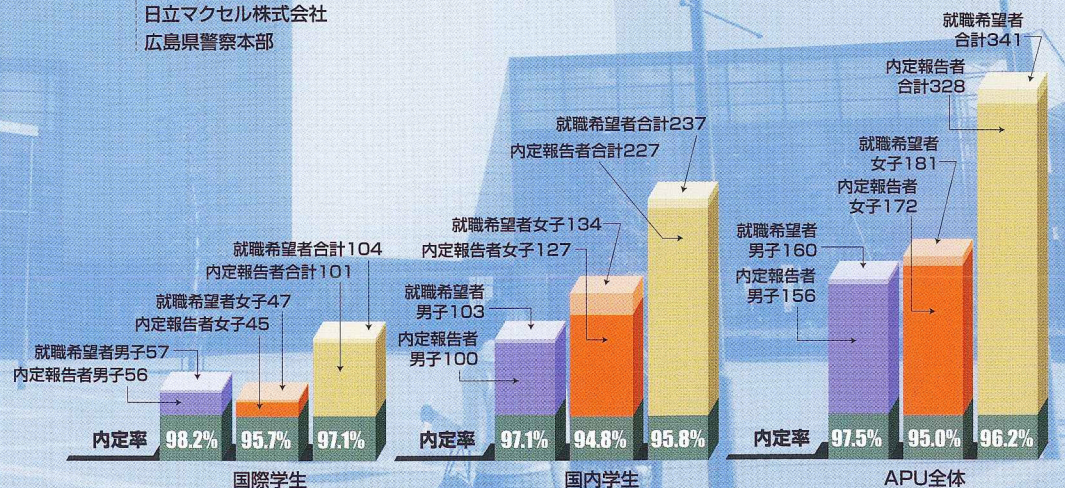
企業名

愛三工業株式会社
アイシン精機株式会社
株式会社あさひ
アサヒビール株式会社
アデコ株式会社
ANAセールス株式会社
アビームコンサルティング株式会社
アメリカンファミリー生命保険会社
イオンクレジットサービス株式会社
イオン株式会社
石川島播磨重工業株式会社
株式会社伊予銀行
株式会社エイチ・アイ・エス
SMBCフレンド証券株式会社
株式会社NHK文化センター
LG. Philips LCD Co., LTD.
株式会社オーイーシー
大分キャノン株式会社
株式会社大分銀行
株式会社大分航空トラベル
大分全日空ホテル オアシスタワー
オムロン株式会社
オリックス自動車株式会社
オリックス信託銀行株式会社
オリックス株式会社
独立行政法人 海洋研究開発機構 (JAMSTEC)
株式会社カネカ
関西ペイント株式会社
キッコーマン株式会社
財団法人 休暇村協会
九州電力株式会社
空港グランドサービス株式会社
Kumon Australia Pty Ltd.
株式会社日本公文教育研究会
クラリオン株式会社
株式会社コトブキ
小松フォークリフト株式会社
株式会社コメリ
五洋建設株式会社
Covansys India
株式会社サトー
サンスター株式会社
サンデン株式会社
三洋電機株式会社
株式会社滋賀銀行
社会保険庁 富山社会保険事務局
ジャパン・エア・ガズ株式会社
株式会社JALスカイ九州
株式会社ジェイティービー

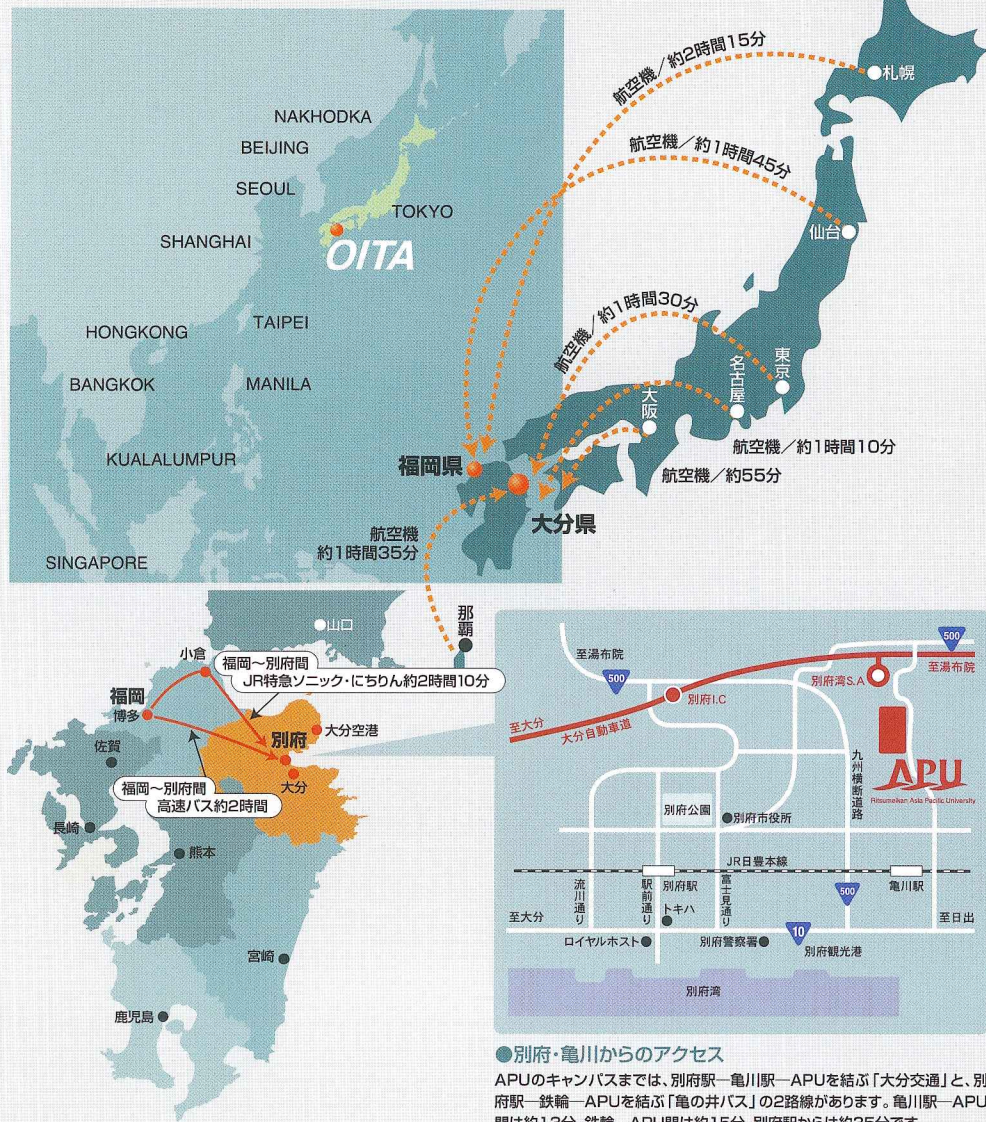
スター精密株式会社
スタンレー電気株式会社
住友ゴム工業株式会社
住友信託銀行株式会社
住友電装株式会社
住友電装株式会社 海外現地法人
住友電装コンピュータシステム株式会社
全日本空輸株式会社
ソニー株式会社
ソフトバンクBB株式会社
大金 (中国) 投資有限公司 大連事務所
タイ住友商事会社
ダイハツ工業株式会社
ダイヤモンドリース株式会社
株式会社地域科学研究所
独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構
株式会社デニーズジャパン
デル株式会社 大連
株式会社テレビ大分
デンソータイランド
東急建設株式会社
東陶機器株式会社
東レ株式会社
凸版印刷株式会社
株式会社トライアルカンパニー
株式会社西日本新聞社
西日本旅客鉄道株式会社
ニチコン株式会社
日興コーディアル証券株式会社
日産自動車株式会社
株式会社ニトリ
日本インター株式会社
日本オルガン株式会社
日本生命保険相互会社
日本電産シバウラ株式会社
日本電産リード株式会社
日本富士通有限公司北京分公司
日本マクドナルド株式会社
株式会社日本旅行
野村證券株式会社
パーカー加工株式会社
バイエル薬品株式会社
浜松ホトニクス株式会社
株式会社PALTEK
日立機電工業株式会社
日立建機株式会社
株式会社日立製作所
日立マクセル株式会社
広島県警察本部

ヒロセ電機株式会社
株式会社ファミリーマート
株式会社ファンケル
富士通株式会社
古河オートモーティブパーツ株式会社
別府市役所
ベルネット株式会社
株式会社ホテルメトロポリタン
株式会社堀場エステック
本田技研工業株式会社
株式会社毎日新聞社
マブチモーター株式会社
三井化学株式会社
株式会社三井住友銀行
三井物産スティールトレード株式会社
三菱証券株式会社
三菱商事石油株式会社
三ツ星ベルト株式会社
株式会社宮崎銀行
株式会社村田製作所
明治安田生命保険相互会社
株式会社明電舎
株式会社メタルワン建材
矢崎総業株式会社
八鹿酒造株式会社
ヤンセンファーマ株式会社
UFJ銀行 上海支店
楽天株式会社
株式会社リクルート
リンナイ株式会社
ロート製薬株式会社
YKK株式会社 ロシア
YKK AP株式会社
学校法人立命館

2004年度 APU内定報告状況
(2005年1月31日現在)



ACCESS



●別府・亀川からのアクセス

APUのキャンパスまでは、別府駅—亀川駅—APUを結ぶ「大分交通」と、別府駅—鉄輪—APUを結ぶ「亀の井バス」の2路線があります。亀川駅—APU間は約13分、鉄輪—APU間は約15分、別府駅からは約35分です。

APU海外オフィス

下記の国・地域にはAPU海外オフィスがあります。

The UBC-Ritsumeikan Academic Exchange Program at University of British Columbia (Canada)

Room 333, Ritsumeikan-UBC House, 6460 Agronomy Road,
Vancouver, B.C. V6T 1W9, Canada
Tel: +1-604-822-9501 Fax: +1-604-822-9515
URL: <http://www.ritslab.ubc.ca>

Ritsumeikan Liaison Office located in Shanghai Jiao Tong University (China)

Room D, 18F, Suntong Infoport Plaza, No.55,
Huaihai West Rd., Shanghai City, 200030 China
Tel: +86-21-6283-5104 Fax: +86-21-6283-5247
E-mail: shanghai@st.ritsumei.ac.jp

APU Office of Indonesia (Indonesia)

Summitas Tower I, 10th Floor Jl. Jend. Sudirman KAV. 61-62,
Jakarta 12190, Indonesia
Tel: +62-21-252-3708/3709 Fax: +62-21-252-3710
E-mail: univrap@pacific.net.id

APU Office of Korea (Korea)

#505, Halla Classic Officetel 5th Floor, 824-11 Yeoksam-Dong,
Kangnam-gu, Seoul, 135-080, Korea
Tel: +82-2-564-3425/3426 Fax: +82-2-564-3427
E-mail: hello@ritsapu-kr.com
URL: <http://www.ritsapu-kr.com>

APU Office of Taiwan (Taiwan)

7F-5.6, No.46, Sec. 2, Zhongshan N. Road.,
Taipei City 104, Taiwan (R.O.C.)
Tel: +886-2-2523-6852 Fax: +886-2-2523-3910
E-mail: taipei@apu.ac.jp

Dr. Twee Hormchong, (Thailand)

Visiting Prof. of Ritsumeikan Center for Asia Pacific Studies
99/14 Soi 84 Petkasem Road, Bangkok 10160, Thailand
Tel/Fax: +66-2-413-0275
E-mail: twee@apu.ac.jp



Ritsumeikan Asia Pacific University

●問い合わせ

立命館アジア太平洋大学 キャリア・オフィス
〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1
TEL0977-78-1128 FAX0977-78-1129

インターネットへのアクセスは <http://www.apu.ac.jp/>
電子メール受付 career1@apu.ac.jp